

かみかわ 社協だより

第49号

2022年
9月1日号



認知症VR体験

P6に掲載

TOPICS トピックス

P2…………令和3年度事業報告

P3…………令和3年度決算報告

P4…………令和4年度 日本赤十字会員
増強運動のご報告

P5…………赤い羽根共同募金にご協力を
お願いします

P6・7…ボランティアのひろば

P8…………各種お知らせ

発行

社会福祉法人 **神川町社会福祉協議会**

〒367-0246 埼玉県児玉郡神川町大字関口90番地

◆TEL 0495-74-1188 ◆FAX 0495-74-1156

◆ホームページ <http://www.kamikawa-shakyo.or.jp/>



令和3年度事業報告



1 法人運営

- ①理事会、評議員会、監査会の開催
- ②社協会費の募集（自主財源確保）
合計1,561,800円
- ③広報啓発活動
社協だより年4回発行・ホームページ随時更新
- ④実習生受入
大学生3名
神川中学校社会体験3名

2 地域福祉活動事業

- ①地域支え合いの仕組み推進事業
活動回数 46回
- ②日常生活自立支援事業
契約件数 5件（日常的金銭管理）
- ③食料支援事業・リユース事業
協力件数68件・支援件数99件
フードパントリー開催1回
- ④生活困窮者自立支援事業
相談受付件数 329件
（新型コロナウイルスの影響による貸付相談含む）
- ⑤彩の国あんしんセーフティネット事業
支援実施 0件
- ⑥心配ごと相談事業
9回開催 相談件数8件
- ⑦無料法律相談
4月9月1月開催 相談者数 28名
- ⑧金婚祝い写真贈呈事業
写真贈呈夫婦 19組
- ⑨介護支援ボランティア事業
活動登録者総数 115人
- ⑩貸出事業
車いす福祉車輛等 36件

3 共同募金配分金事業

- ①赤い羽根共同募金 合計1,595,042円
- ②赤い羽根共同募金配分金事業
地域サロン活動支援 サロン16か所
障害者支援 記念品贈呈 町内5施設
高齢者支援 脳トレ付き往復はがきとプレゼント 2回送付
子育て支援 子育てサロン 12回開催
災害ボランティアセンター整備 蛍光反射ベスト 保存食購入
日用品支援 困窮世帯向け、災害時用に日用品購入
- ③地域歳末たすけあい募金活動 合計1,115,983円
歳末たすけあい募金配分金事業
歳末見舞金事業 29世帯102人
絵手紙交流事業 町民19名参加
高齢者96名に送付
ひとり暮らし高齢者交流事業
脳トレ付き往復はがきとプレゼント 2回送付
子ども食堂支援 食材保管用の冷凍庫購入

4 日赤会員増強運動

活動資金実績金額 1,042,800円
講習会の開催

5 生活福祉資金貸付事業

- ①生活福祉資金貸付事業 緊急小口資金 34件
（新型コロナウイルス感染拡大による特例貸付） 総合支援資金 106件
- ②神川町福祉資金貸付事業 貸付件数 2件

6 ボランティアセンター事業

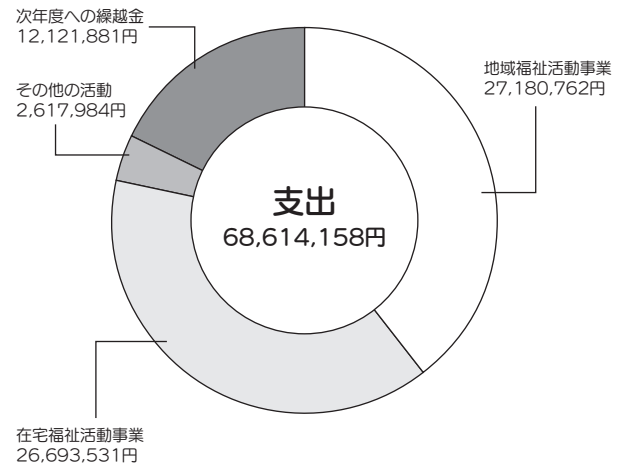
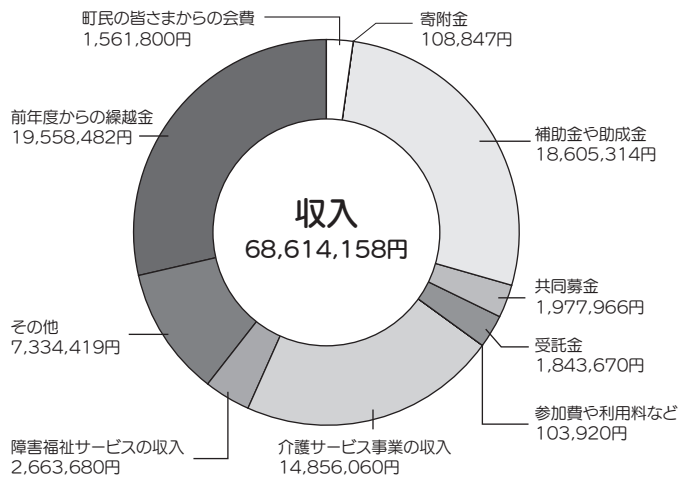
- ①ボランティア育成事業
夏休みボランティア体験 参加者総数 66名
シトラスリボン作成 2,150個
福祉体験講座 参加者6名
- ②ボランティアセンター運営事業
ボランティア登録団体 13団体
ボランティア派遣調整 0件
ボランティア活動保険加入者 351名
使用済み切手・書き損じ葉書回収受付のみ実施
ペットボトルキャップ 総回収量 446kg
使用済みインクカートリッジ 回収受付のみ実施
寄付金 12件108,847円
寄付物品（オムツ・インク）3件
- ③福祉教育の推進
福祉体験学習支援 町内小学校3校
社会福祉活動協力校 町内小中学校、幼稚園、
保育所に補助

7 在宅サービス事業

- ①居宅介護支援事業
要介護者のケアプラン（居宅サービス計画）の作成業務を実施
325件利用
- ②訪問介護事業
要介護者等の家庭にヘルパーを派遣し、
身体介護、生活援助（家事援助）を実施
416人 3,373回利用
- ④障害福祉サービス事業
居宅介護事業
653回



令和3年度 決算報告



【収入の部】

(単位：円)

科 目	決算額
会 費 収 入	1,561,800
寄 附 金 収 入	108,847
県 社 協 補 助 金 収 入	511,000
町 補 助 金 収 入	17,860,314
助 成 金 収 入	234,000
共 同 募 金 配 分 金 事 業	1,977,966
受 託 金 収 入	1,843,670
貸 付 事 業 収 入	35,000
事 業 収 入	68,920
介 護 保 険 事 業 収 入	14,856,060
障 害 福 祉 サ ー ビ ス 等 事 業 収 入	2,663,680
受 取 利 息 配 当 金 収 入	125,600
そ の 他 の 収 入	539,219
そ の 他 の 活 動 収 入	6,669,600
前 期 末 支 払 資 金 残 高	19,558,482
合 計	68,614,158

【支出の部】

(単位：円)

科 目	決算額
地 域 福 祉 活 動 事 業	
法 人 運 営	21,513,754
地 域 福 祉 活 動 事 業	1,421,935
共 同 募 金 配 分 金 事 業	2,176,524
生 活 福 祉 資 金 ・ 福 祉 資 金 貸 付 事 業	580,059
ボ ラ ン テ ィ ア セ ン タ ー 事 業	1,488,490
在 宅 福 祉 活 動 事 業	
居 宅 介 護 事 業	3,888,946
訪 問 介 護 事 業	20,661,679
障 害 福 祉 サ ー ビ ス 事 業	2,142,906
施 設 整 備 等 支 出	0
そ の 他 の 活 動 支 出	2,617,984
当 期 末 支 払 資 金 残 高	12,121,881
合 計	68,614,158

役員のご紹介



理 事

会 長 櫻澤 晃
 副 会 長 荒木 美弘
 副 会 長 清水 敏信
 常 務 理 事 山田 栄次
 理 事 ◎藤牧 重徳
 // 木村 葉子
 // 加藤 恵
 // 高澤 千鶴
 // 石渡 孝子
 // ◎斉藤 正晴
 // 福嶋 慶治
 // 磯野 徹
 // 柴崎 愛子

監 事

中澤 仁之
 内海ハル子

評 議 員

◎秋山 英二 岩城 信男
 ◎柴崎 紀夫 内藤 満
 小島 勇一 福島 高司
 栗原 和夫 大畠 恵子
 小室 博 四方田 勉
 岡部 宇裕 野口 幸子
 松本 智子 新井 憲
 設楽三重子 北嶋真由美

評 議 員 選任・解任委員

山田 良治
 田端 栄
 石井 基完
 ◎町田 誠

◎選出母体の改選等により新たに役員となった方



令和4年度

日本赤十字会員増強運動のご報告



5月を強化月間として行われた、日本赤十字会員増強運動にご協力いただき、ありがとうございました。ご協力頂いた活動資金は災害救護活動・献血事業・いのちを守る講習等の普及・推進に役立てられています。

法人、個人の方々からの活動資金は、年間を通じて募集しています。社協内に設置の募金箱でも引き続きご協力をお願いいたします。

単位：円

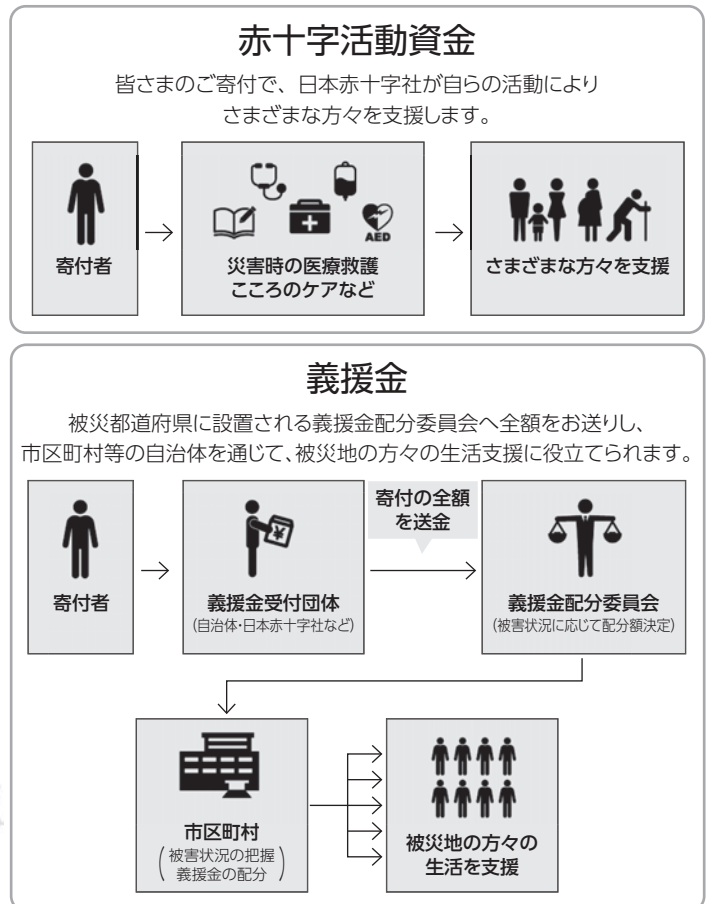
戸別募金（行政区ごと）					合計 898,630円	
新宿	34,000	植竹	149,630	元原	30,000	
池田	48,400	肥土	20,400	渡瀬本町	27,600	
二ノ宮	42,000	関口	46,400	渡瀬仲町	16,400	
新里	60,400	四軒在家	16,600	渡瀬上町	45,200	
前組	33,800	元阿保	55,000	下阿久原	37,600	
中新里	23,000	八日市	87,000	上阿久原	18,200	
小浜	26,000	原新田	30,000	矢納	8,800	
貫井	8,800	熊野堂	33,400			
団体・個人募金					合計 66,000円	
神川町赤十字奉仕団		66,000				
令和4年度ご協力金額					合計 964,630円	

神川町社協では、
被災された方々を支援するため
義援金の受付を行っております。

現在受付中の義援金

- 令和2年7月豪雨災害(熊本県)
受付期間：令和2年7月7日(火)～
令和4年9月30日(金)
 - 令和4年7月大雨災害(宮城県)
受付期間：令和4年8月8日(月)～
令和4年10月31日(月)
 - 令和4年8月3日からの大雨災害
(山形県、石川県、新潟県、福井県)
受付期間：令和4年8月12日(金)～
令和5年3月31日(金)
- ※その他海外救援金も受付けています。

赤十字活動資金と義援金の違いについて

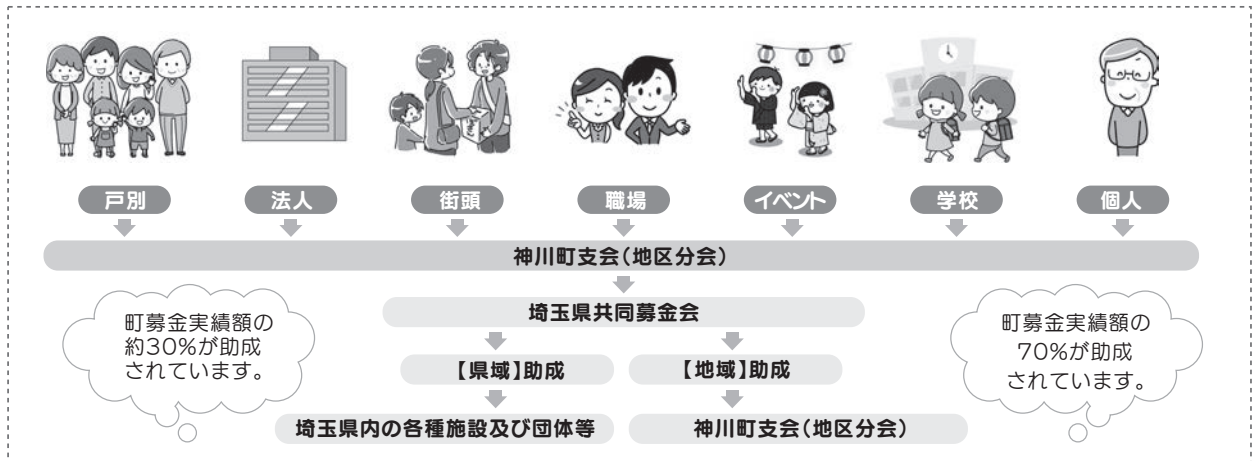


赤い羽根共同募金にご協力をお願いします。

今年も10月1日から、赤い羽根共同募金運動が始まります。
あなたの優しさが、声かけが、行動が、神川町をかえます。
赤い羽根共同募金は「じぶんの町をよくするしくみ」です。
ご協力いただいた募金の70%が神川町で使われ、残りの30%は、県内の広域的な課題を解決するために使われています。ご協力よろしくお願いします。

1. 赤い羽根共同募金ってなんだろう？

はじめに、皆さんの募金がどういった経路で、どのような活動に使われているのかをまとめた下の図をご覧ください。



新しい募金スタイル

赤い羽根自動販売機

飲料の売上げの一部が寄付になる共同募金協賛型の自動販売機から購入する方法です。購入者は負担感なく気軽に募金ができ、また協賛企業は社会貢献になり、地域の福祉意識の向上にもつながります。町内では、「神川町役場」「総合福祉センター」「ふれあいセンター」「中央公民館」などに設置されています。
お見かけの際は、ぜひご利用くださいね♪



2. 集まった募金はどう使われているんだろう？

神川町では下記のような事業に使われています。

ひとり暮らし
高齢者交流事業



ふれあいサロン・
こども食堂



障害者施設・
団体支援



子育て支援



神川町オリジナル募金グッズのお知らせ

窓口で500円以上募金してくださった方に、オリジナルエコバッグをプレゼントいたします。
カラーはレッド、ピンク、オレンジ、グリーン、ブルーの5色からお選びいただけます。見本が窓口にありますので是非みにきてください。



オリジナル
募金グッズ
A4サイズが
楽々入ります




ボランティア の ひろば


神川町社会福祉協議会主催 夏のボランティア体験プログラム2022

ボランティア体験プログラム

この夏 おとなも子どもも
みんなで一緒に体験しよう



【お問い合わせ】
神川町社会福祉協議会ボランティアセンター
〒367-0246 神川町大字西口90番地 (神川町総合福祉センター1こいの館内)
電話:0495-74-1188 FAX:0495-74-1156
Eメール: [http://www.kamikawa-shakyo.or.jp](mailto:info@www.kamikawa-shakyo.or.jp)



車いす体験

7月29日(金) 午前：小学生 6名参加
午後：中学生 7名参加

どちらのメニューでも、1時間近く、車いすに乗ったまま子どもたちに過ごしてもらいました。そして、道幅を狭くした通路、路面が滑らかではない通路、スロープなどを実際に走行してもらい、車いす体験をしました。

感想 ～小学生～

- ◆手がとても疲れた。
- ◆車いすに乗っている人の気持ちがわかった。



感想 ～中学生～

- ◆もし、外で車いすを使っている人を見かけたら、協力しようと思いました。
- ◆不便なこともあれば、便利なところもあって、車いすをこぐのが大変でした。
- ◆車いすの人にしかわからない工夫がたくさんあった。

中学生には会場となった総合福祉センターの館内マップを渡し、車いす利用者に配慮されていて、良いところ、逆に使うのに困ったところなどを記入してもらいました。

ミュージックベル体験

8月1日(月) 3名参加(小学生2名、大人1名)



～曲目～
♪星にねがいを
♪きらきら星
♪パプリカ

当日、送迎でいらした保護者の方にも、急きょ一緒に参加してもらい、子どもと大人で楽しく演奏をしました。

感想

- ◆音の長さによってベルのならし方がちがったりすることがわかりました。
- ◆もっといろんな曲をやりたいです。

ボッチャ体験会

8月18日(木) 小学生11名、中学生2名参加

パラリンピックの種目であり、子どもから高齢者まで、そして障がいのある人もない人も楽しめるボッチャを小中学生に体験してもらいました。ボッチャに関する説明は福祉の実習で社協に来ている大学生にしてもらいました。



感想

- ◆ボッチャはだれでも楽しくできるんだなと分かりました。
- ◆もっとユニバーサルスポーツのことがしりたくなりました。

認知症 VR 体験

8月23日(火) 学生8名(中学～大学)、社会人12名

日本高齢者アタッチメント協会の林炎子さんを講師としてお招きし、認知症VR体験講座を行いました。



講座では、学生と社会人でグループワークを行い、多世代交流もできていました。

感想

- ◆認知症の人が怒ってしまう理由がわかった。
- ◆これから認知症の人と接する時の参考になった。

施設ボランティア

【受け入れにご協力いただいた施設】

(50音順)

○高齢者施設

ありの実デイサービス

結いの心

○子ども施設

青柳学童

青柳保育所

神川幼稚園

丹荘学童

丹荘保育所

梨の実クラブ

ありがとうございました。



感想

▶高齢者施設編

- ◆人と接する楽しさを感じることができました。
- ◆利用されている方々や職員さんがあたたかくて、とてもうれしかったです。
- ◆最初はとても緊張していたけれど、職員の方や高齢者の方も優しく、うれしかったです。

▶子ども施設編

- ◆仕事の大変さや子どもたちとの交流など、いろいろなことが学べました。
- ◆クラスみんながたくさん遊んでくれたり、たくさんはなしてくれて、うれしかった。
- ◆小さい子どもたちは、できないことが多いので、手伝ってあげたり教えてあげるのが大事だなと思いました。
- ◆今回のボランティアで、人とふれあうことで得られる良い体験をさせていただきました。

フードパントリー開催

8月6日(土) 子育て世帯応援企画として、夏休みの食の支援、フードパントリーを開催しました。

30世帯の応募があり、それぞれ必要なものを選び、持ち帰っていただきました。

運営には、毎月20日に子ども食堂(現在は手作り弁当配布)を開催している「20ごはん」のボランティアさんが協力してくださいました。持ち帰りで、かき氷や冷やしきゅうりも配布され、子どもも保護者も笑顔で喜んでいました。



〈寄付一覧〉

・朝日工業グループ様

冷凍食品200食、かぼちゃ

・町民の皆様

お米(295kg)、他食料品327点

洗剤、紙オムツ等日用品72点

ありがとうございました。

ご存知
ですか？

最近よく聞く
『フード』に関する
ことば

フードドライブ

家庭に眠っている食料を、食料募集受付施設、職場などに集めて、フードバンクに提供・寄付する活動です。

フードバンク

品質に問題ないものの、やむなく捨てられてしまう食料を無償で提供していただき、フードパントリーや社協、支援団体などに提供する仲介組織です。

フードパントリー

食料を無料配布する活動です。子育て世帯、母子家庭、1人暮らし高齢者、経済的困窮者などを主な対象としています。経済的困難を抱える人々を支援するとともに、食品ロスの削減にも貢献しています。

訪問介護員(ホームヘルパー)を募集しています。

募集人数：若干名

仕事内容：訪問介護が必要な方のご自宅を訪問し、生活援助や身体介護などのホームヘルプサービス業務

応募資格：普通自動車免許と次の①～③のうちのいずれか
①訪問介護員養成研修1級または2級修了者
②介護職員初任者研修又は実務者研修修了者
③介護福祉士

賃金：【身体介護】

月曜～土曜 1,300円

日曜・祝日 1,600円

【生活総合】

月曜～土曜 1,100円

日曜・祝日 1,375円

就業日時：8時から18時の間で要相談。
短時間の勤務可能です！

就業場所：神川町内

担当：大屋



里親

…

していますか？

さまざまな事情により、家庭で生活することができない子どもたちが、現在、埼玉県内に約1,800人います。里親は、家庭で暮らせない子どもたちを、温かく見守り、養育してくださる方のことです。もっと多くの子どもたちが温かい家庭の中で生活できるよう、県では里親を募集しています。

里親制度にご興味のある方、その他ご質問のある方は、

埼玉県熊谷児童相談所 里親推進担当

〒360-0014

熊谷市箱田5-12-1

TEL：048-521-4152（平日8:30～18:15）

E-mail：k230967@pref.saitama.lg.jp（代表）

にお問い合わせください。

結婚50周年を迎えられるご夫婦の皆様へ

神川町社協では、結婚50周年を迎えるご夫婦を対象に、金婚式のお祝いとして記念写真を撮影し、贈呈します。

対象となる方

- ・町内に住所のあるご夫婦
- ・昭和47年までにご結婚・ご入籍されたご夫婦
- ・今までに写真の贈呈を受けていないご夫婦

申し込み期間：9月15日(木)～10月17日(月)

撮影期間：11月から開始予定

申込について：申込書に必要事項をご記入のうえお申し込みください。

申込書は毎戸配布されません。

下記いずれかの方法で9月15日(木)よりお取り寄せいただけます。

①神川町社会福祉協議会・神泉総合支所に備え付けのもの

②神川町社協ホームページから印刷したもの

※取り寄せが困難な場合は、神川町社協までご連絡ください。

🌸 詳しい内容は、申込み開始後の申込書または回覧をご覧ください。



問合せ・申込み 神川町社協 ☎0495-74-1188